

(様式2)

「ふくい介護人材育成宣言事業所」宣言書

【基本情報】

法人名	フリガナ ユウゲンガイシャ スノウドロップ	法人所在地
	有限会社 すのうどろっぷ	福井市和田東2丁目601番地
事業所名(サービス種別) すのうどろっぷ(認知症対応型共同生活介護)・森のイスキア(小規模多機能型居宅介護) イスキア生活倶楽部(サテライト型小規模多機能型居宅介護)		
設立年月	平成14年11月11日	従業員数: 47人(正職員: 20人)

【宣言情報】

宣言内容 職員が働きながら学べる環境を作り、仕事と家庭を両立できるよう努めます。 職員が安心して、できるだけ長く働くことができるような職場づくりにつとめます。				
宣言達成のための取組 (各取組項目で、それぞれ1つ以上の取組を行うこと。)				
取組大項目	取組小項目	具体的取組		
		自己評価	現在の状況 (具体的に記載してください)	将来の目標
人材育成に関すること	新人職員の教育体制に関すること	○	OFF-JTとOJTを組み合わせ働きながら学べる環境を作る	→ 資格取得だけでなく認知症実践者研修の受講者も増やしていく
	職員の資質向上のための、研修や資格取得に関すること	△	定期的な内部研修と訪問研修を行っている	→ 研修の希望を取り入れ、受講しやすい日程や時間を検討していく
	キャリアパスに関すること	○	キャリア段位制度を実施している。	→ 「わかる」と「できる」の両面から評価し、介護の見える化を行っていく
	その他(上記以外・自由記載)	○	資格試験費用の1/2を助成している	→ 資格取得に関して、支援できる研修の受講や情報の伝達を行う。短時間勤務の日を導入する。
処遇・職場環境の改善に関すること	賃金の改善に関すること	○	資格手当や勤続手当等を支給している	→ 禁煙手当等健康面に関する手当や日曜手当を検討する。
	業務負担の軽減に関すること	△	機械浴や見守りセンターの導入、業務の簡素化、効率化	→ 業務の効率化の見直しや職員との話し合いの場を増やす。キャリアコンサルティングとの対話でメンタルを把握する
	ワークライフバランス(仕事と暮らしの両立)に関すること	○	休日の希望を取り入れ、出産後子供を預けて働ける企業内保育所の設立	→ 有給取得数の増加と、育児・介護休暇や短時間正社員を推奨する
	その他(上記以外・自由記載)	○	職員間での人間関係を考慮し部署の配置を行っている	→ 職員間のコミュニケーションの調整を行うとともに、全社員に会社から感謝の気持ちを伝える場を設ける、定年の延長
取組期間	平成30年6月1日～平成31年5月31日			

【評価】 ○・・・達成、△・・・一部達成、×・・・未達成

【法人情報】

法人理念

人としての尊厳を守り、生活に張り合いと楽しみを感じてもらう。
我が家のように、家族のように、その人らしい暮らしが継続できるよう努めます。

人材育成方針

新人職員の定着のため、キャリアアップの仕組みを明確にし、将来の自分の働き方や生活がイメージできるようにします。
知識や技術を身に着けるために、段階的な知識・技術の修得を目指します。

人材育成体制

新人職員の育成体制	新人職員育成計画策定状況	新人職員研修体制		指導担当者の配置状況
	有り	内部研修の開催 有り	外部研修への派遣 有り	
				有り(新人:指導者= 3: 1)
全職員の育成体制	職員育成計画策定状況	職員研修体制		資格取得に対する支援
	有り	内部研修の開催 有り	外部研修への派遣 有り	
				有り(資格取得費用 1/2 助成)

給与関連

基本給	170,000 円(専門、大学基本給)
昇給	勤務状況に応じて、年1回(4月)
手当(職務手当)	ユニットでの職務に就いた場合に支給 5,000 円～40,000 円
手当(夜勤手当)	各職員の賃金に応じて、深夜割増 25%で支給
手当(通勤手当)	距離に応じて支給 4,100 円～16,100 円
手当(その他)	皆勤手当・資格手当・家族手当・特別手当・勤続手当
賞 与	年2回(7月・12月。約2. 5か月分) 5月に一時金として特別手当支給
退職金制度	あり(5年以上の勤続者による)
10 年後のモデル賃金	250,000～280,000 円(職歴 10 年、職務手当・資格手当・夜勤手当 4 回含む)

休日・休暇制度等

公休	109 日	
特別休暇制度	有り	年次有給休暇(10 日)
	無し	リフレッシュ休暇(日)
	有り	慶弔休暇
	有り	育児・介護休暇
		その他()
短時間勤務制度	有り	育児・介護 短時間勤務制度
		その他()

その他福利厚生等

永年勤続表彰、記念品、健康診断、各種保険加入、見舞金、企業内保育所